

日南町森林組合通常総代会



令和元年5月25日、日南町総合文化センターにて第56回通常総代会を開催しました。お忙しい中、総代の皆様にはご出席いただきありがとうございました。来賓に鳥取県議会議員 内田博長氏、日南町副町長 丸山悟氏、日南町議会議員 山本芳昭氏、鳥取県森林組合連合会代表理事長 前田幸己氏、鳥取県西部総合事務所日野振興センター所長 越智浩明氏、鳥取県西部総合事務所日野振興センター日野振興局農林業振興課普及主幹 衣笠尚義氏にご臨席いただきました。

議長に日野上地区の青葉誠也氏を選任し、総代数199名中、実出席総代者93名、委任状提出者13名、書面議決数34名の計140名の総代により審議され、第1号議案から第7号議案及び付帯決議が原案どおり承認可決されました。

GREEN COMMUNITY

グリーンコミュニティー

日南町 森林組合 広報誌

CONTENTS

第56回通常総代会開催報告	P2	令和元年度補助金 取扱手数料及び精算時期について	P7
施業集約による効率的な間伐	P4	原木取扱量	P7
4社合併日南大建株式会社を設立	P5	日南町の林業を支える人々	P8
活動報告	P6	平成30年度森林施業プランナー認定	P8
理事会開催報告	P7	日南町森林組合組織図	P9
		お知らせ	P10

第56回通常総代会開催報告

提出議案

第1号議案

日南大建株式会社への出資金について

第2号議案

平成30年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、付属明細書の承認について

第3号議案

令和元年度事業計画設定について

第4号議案

役員報酬額の決定について

第5号議案

一組合員に対する貸付金額の最高限度について

第6号議案

借入金 の 最高限度額について

第7号議案

余剰金の預け入れ先の決定について

平成30年度 事業報告

指導部門

ホームページによる情報の発信や森林整備相談員を設置することにより組合員サービスの充実に努めました。

組合事業や集約化等について、理解と協力を求めるための事業説明会を開催しました。

労務改善、安全衛生対策のため、安全大会・安全会議・各種健康診断を実施しました。

日南町林業まつりの開催に協力、支援を行いました。

販売部門

(株)オコチ、(株)ウッドカンパニーニチナンと

連携を図り、製材品・LVL等の販売に努めました。

日南町木材生産事業協同組合等と協力し、森林組合集積場等への木材集積に努めました。

森林組合集積場の荷受け、選木、販売システム体制を整備し、木材の安定供給と販売体制の強化に努めました。

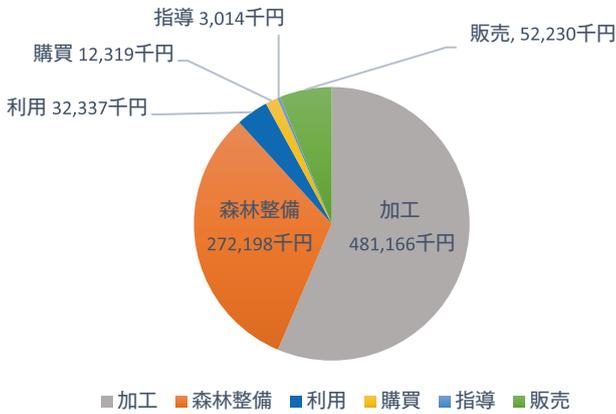
森林整備部門

日南町・森林整備センター・米子市行造林・境港市造林等の森林整備を実施しました。

森林経営計画に基づく受託造林事業、特に搬出間伐を中心に森林整備に努めました。

林業専用道の開設に努めました。

平成30年度 事業実績
事業別収益 (9億2,147万円)



平成30年度 損益計算書 単位: 千円(千円未満切捨て)

科 目		金 額
事業総利益	事業総収益①	921,479
	事業総費用②	794,007
	事業総利益③=①-②	127,472
事業管理費④	111,320	
事業利益⑤=③-④	16,151	
事業外損益	事業外収益⑥	3,510
	事業外費用⑦	190
	事業外損益⑧=⑥-⑦	3,320
経常利益⑨=⑤+⑧	19,471	
特別損益	特別利益⑩	92,025
	特別損失⑪	95,212
	特別損益⑫=⑩-⑪	△ 3,186
税引前当期純利益⑬=⑨+⑫	16,285	
法人税及び住民税⑭	3,164	
当期剰余金⑮=⑬-⑭	13,120	
前期繰越剰余金⑯	8,881	
当期末処分剰余金⑰=⑮+⑯	22,002	

平成30年度 剰余金処分案 単位: 千円(千円未満切捨て)

科 目	小 計	合 計
当期末処分剰余金		22,002
剰余金処分額		13,000
法定準備金	3,000	
別途積立金	10,000	
次期繰越剰余金		9,002

(小数点以下切捨て)

森林経営計画の作成状況	面積 (ha)
施行集約化実施面積	474
搬出材積	61,828 m ³
新植	20
保育	90
除間伐	137
搬出間伐	464
森林作業道	9,863 m
林道専用道	3,581 m

平成30年度 貸借対照表 単位: 千円(千円未満切捨て)

科 目		金 額
資 産 の 部	流動資産合計	508,218
	有形固定資産合計	189,742
	無形固定資産合計	17,633
	外部出資合計	87,933
	その他の固定資産計	7,600
固定資産合計	302,908	
資 産 合 計	811,126	
負 債 の 部	流動負債合計	302,955
	固定負債合計	139,672
負 債 合 計	442,627	
純 資 産 の 部	組合員資本合計	368,499
	純 資 産 合 計	368,499
負 債 ・ 資 本 合 計	811,126	

平成31年度（令和元年度）事業計画

指導部門

- 組合員の意向調査の結果を基に、組合の利用率向上に努めます。
- 皆伐・再造林施策を推進するための制度を確立します。植林後の保育費用の一部を森林組合が負担していきます。
- 今後需要増加が想定される苗木の安定供給を図るため、苗木生産事業化調査を実施します。
- 木質バイオマスを利用した再生可能エネルギー発電設備、熱利用設備の導入に係る検討をおこない事業化を目指します。
- 組合情報誌やホームページで情報提供に努めます。

販売部門

- 選木機の効率的な稼働により木材集積場の体制を充実させ、木材の安定供給、販売網の拡充に努めます。
- 日南町木材生産事業協同組合との連携により、木材生産体制も充実・強化を図り、木材生産量の増加と安全な施業体制づくりに努めます。

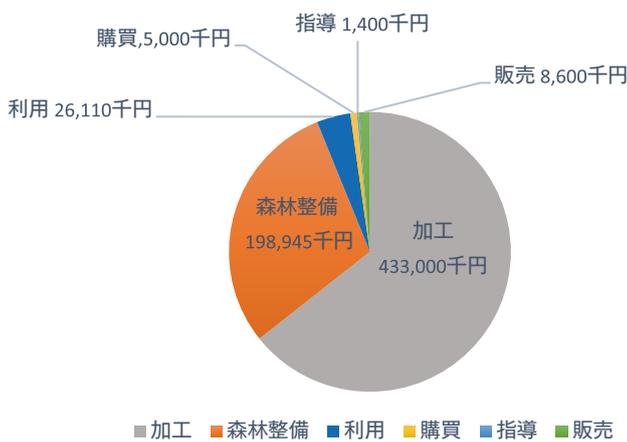
森林整備部門

- 森林経営計画を基に、航空レーザーや地上レーザーなどのICT技術を活用し施業地

の集約化を進め確実な実行を支援していきます。

- リース支援事業等を取り組む事により高性能林業機械の導入を図り、木材生産システムの効率化を進め森林整備促進に努めます。
- 各種造林補助事業を活用し、新植・保育・除間伐等の適切な施業に努めます。
- 林業専用道、森林作業道等、道路網の開整備推進に努めます。
- 林業資材・機械器具・地域に適した優良苗木の斡旋に努めます。

令和元年度 事業計画
事業別収益（7億1,980万5千円）



平成31年度(令和元年度) 損益計画 単位：千円

科目		金額
事業総利益	事業総収益①	719,805
	事業総費用②	586,157
	事業総利益③=①-②	133,648
事業管理費④	124,220	
事業利益⑤=③-④	9,428	
事業外損益	事業外収益⑥	910
	事業外費用⑦	300
	事業外損益⑧=⑥-⑦	610
経常利益⑨=⑤+⑧	10,038	
税引前当期純利益⑩	10,038	
法人税及び住民税⑪	3,500	
当期剰余金⑫=⑩-⑪	6,538	
前期繰越剰余金⑬	9,003	
当期末処分剰余金⑭=⑫+⑬	15,541	



施業集約による効率的な間伐

■複数の森林をとりまとめ、広範囲に森林整備を行うこと

■所有者の同意を得て森林を集約化することで、**効率的な作業路網**が開設でき、機械化が促進され**生産性向上**及び**低コスト**での施業を行うことができる

搬出間伐とは：

間伐した材を山から出して、森林組合や木材市場へ出荷すること

条件によっては木の販売代金から伐採、搬出にかかる一切の経費を差し引いても木の販売代金が残り、**支払**ができるようになってきています。

① 間伐補助金

② 間伐材搬出（持出補助金）

2つの補助金を受け取ることができます。

現在は、高性能林業機械等を導入し搬出の基幹となるトラックが入る林業専用道、作業道を開設し、作業能率を向上させ、経費低減を図っています。

※手入れの状況によって異なりますが、杉はおおむね30年〜35年以上、桧は35年〜40年以上の林齢にならないと採算ラインにのらない可能性がありますのでご注意ください。



説明会開催の様子



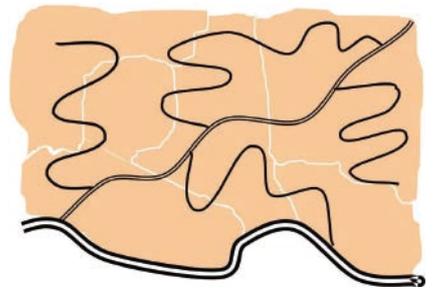
現地確認（境界などの確認）

集約化をしない間伐のイメージ



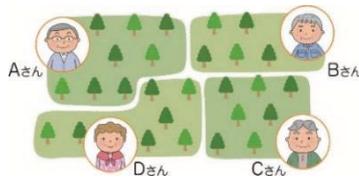
- ・路網は個人毎に作設
- ・路網のない箇所では切捨て間伐
- ・間伐実施時期が分散し、機械化も進まず非効率な作業

集約化をした間伐のイメージ



- ・地区全体を考慮した適切な路網作設
- ・地区全体での搬出間伐の実施
- ・間伐実施時期を揃えた効率的な作業

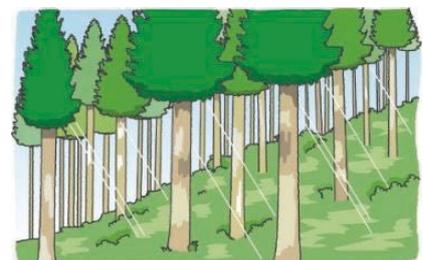
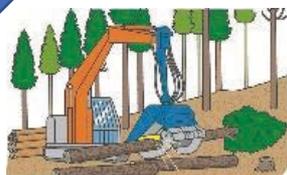
※林野庁 HP より



森林施業のご提案 → 集約化



精算
丸太の売上代金、作業費のお支払い
国や県、町の検査を行い補助金の支払



高性能林業機械を使用した施業の実施

4 社合併 日南大建株式会社を設立

平成31年3月に、大建工業株式会社、日南町森林組合、株式会社オロチ、越井木材工業株式会社の4社合併で、LVL(単板積層材)に用いる単板の防腐・防蟻処理などを手掛ける加工会社 日南大建株式会社を設立しました。

日南大建株式会社では、株式会社オロチが製造するLVLを高付価値化するための単板加工処理事業を手掛けます。日南町における『木材総合力スケード利用』推進を背景とした事業の一環であり、日南町森林資源の利用促進、林業活性化につながりたいと考えております。

【木材総合力スケード利用のイメージ図】



【協定書概要】

- (1)日南大建株式会社は、日南町に工場を設立する
- (2)鳥取県及び日南町は、工場の設置及び円滑な操業に協力する
- (3)日南大建株式会社は、公害の発生防止と周辺環境の保全に努める
- (4)日南大建株式会社は、従業員の採用に関し、鳥取県内在住者及び鳥取県内JUターン者の積極的な採用に努める
- (5)鳥取県及び日南町は、事業者の人材確保に協力する
- (6)日南大建株式会社は、鳥取県内企業と積極的な取引に努める
- (7)鳥取県及び日南町は、工場設置に対し、助成金の交付や固定資産税の免除を通じて支援を行う

鳥取県及び日南町と日南大建株式会社の 事業開始に係る支援協定を締結

令和元年5月27日に、鳥取県知事公邸にて協定書の調印式が開催されました。

日南大建株式会社においては、今回の支援協定の締結を受け、新工場の建設及び操業が円滑に行われるよう、鳥取県企業立地等事業助成条例に基づく助成金の交付や、日南町起業立地奨励金に基づく固定資産税の免除など、ご支援いただくことになりました。



写真左より、中村英明日南町長、松本義勝越井木材工業常務取締役、森英樹オロチ代表取締役、平田広志日南町森林組合長、億田正則大建工業社長、平井伸治鳥取県知事

合併会社の概要

名 称	日南大建株式会社	
所 在 地	鳥取県日野郡日南町下石見1829-103	
代 表 者	代表取締役 福知 義久	
事 業 内 容	防腐防蟻LVL用単板加工	
資 本 金	30百万円	
設 立 年 月 日	平成31年3月18日	
出 資 比 率 と 役 割	大建工業株式会社	70% / 事業主体、販売
	株式会社オロチ	14% / 製造(単板含浸)、販売
	日南町森林組合	10% / 原木調達
	越井木材工業株式会社	6% / 技術指導、販売

参考情報

大建工業株式会社	<p>本 社 所 在 地 : 大阪市北区中之島3-2-4</p> <p>事 業 内 容 : 繊維板、各種建材の製造・加工及び販売</p> <p>設 立 : 1945年9月26日</p> <p>社 長 : 億田 正則</p> <p>資 本 金 : 153億円</p> <p>従 業 員 数 : 3,073名 (連結)</p>
株式会社オロチ	<p>所 在 地 : 鳥取県日野郡日南町下石見1829-103</p> <p>事 業 内 容 : LVL製造・販売</p> <p>設 立 : 2006年1月12日 (工場操業: 2008年4月)</p> <p>社 長 : 森 英樹</p> <p>資 本 金 : 94百万円</p> <p>従 業 員 数 : 75名</p>
越井木材工業株式会社	<p>本 社 所 在 地 : 大阪市住之江区平林北1-2-158</p> <p>事 業 内 容 : 木材の防腐防蟻・防虫処理、木材の不燃・防火処理 木材の寸法安定処理、木材の熱処理、木製サッシの製造・販売 アカシア集成材床板、木材の接着 (パネル・合板) 分譲住宅の販売、アカシア・ハイブリッド植林事業</p> <p>設 立 : 1948年6月11日</p> <p>社 長 : 越井 潤</p> <p>資 本 金 : 300百万円</p> <p>従 業 員 数 : 282名</p>

活動報告

3/13

日南町森林組合事業説明会・座談会開催
日南町文化センターにて、昼の部、夜の部の2回、間伐等の事業説明会・座談会を開催しました。

4/3

にちなん中国山地林業アカデミー開校と運営協力に関する覚書調印式

平成31年4月に開校した林業アカデミー第一期生の入学式が行われました。入学式に先立ち、運営協力に関する調印式が行われ、当組合もサポートチーム構成員として参加しました。



4/23

日南町森林組合 安全衛生大会

安全作業マニュアルの確認を行いました。リスク洗い出し、リスク低減策を考えました。健康づくり講習ではFitness J aーんぐる(鳥取市)の五百川典子氏を講師にお招きし、ストレッチを行いました。



5/11

平成31年度鳥取県美しいもりづくり功労者知事表彰受賞

『森林の造成及び保全活動』部門で森林資源の有効活用を図る等、先進的な取り組みを実施し、長年にわたる森林の造成や保全活動等、地域林業に大きく貢献した点が評価されました。



5/20

日南町森林組合立て看板贈呈式

日南町のオリジナルキャラクター『オッサンシヨウオ』がデザインされた立て看板を、杠一司氏(上萩山)より寄贈していただきました。



FSC認証施設誕生

平成31年1月18日に日南町体育館が完成し竣工式が行われました。
平成31年3月28日に遊邑コミュニティプラザ福栄地域振興センターが完成し竣工式が行われました。

どちらもFSC認証を取得し、道の駅『にちなん日野川の郷』に続いて県内2例目、3例目の認証施設となります。

福栄地域振興センターは、町内のFSC認証林より搬出し(株)オロチ、(株)ウッドカンパニーニチナンで加工した製品を使用した建物です。



Jiver 売買契約

平成30年12月21日に岡三リビック(株)様に、30トンご購入いただきました。

平成31年1月9日に(有)今松工務店様に5トン、(有)近藤板金工作所様に5トンご購入いただきました。

令和元年5月1日に(有)前田石油店様に、5トンご購入いただきました。ありがとうございました。



岡三リビック株式会社様

理事会開催報告

平成30年度 第7回理事会（平成31年2月27日）
協議事項

- ・平成30年度1月末仮決算並びに期末見込みについて
- ・固定資産の廃棄について
- ・合併会社設立について
- ・苗木生産調査事業について
- ・(株)ウッドカンパニーニチナンについて

平成30年度 第8回理事会（平成31年3月14日）
協議事項

- ・利益相反契約について
- ・作業員の雇用体制について
- ・諸規定の一部改正について
- ・職員の年度末手当の支給について
- ・平成31年度各種手数料の設定について
- ・(株)ウッドカンパニーニチナンについて

平成31年度 第1回理事会（令和元年5月9日）
協議事項

- ・第56回通常総代会提出議案について
- ・日南町森林組合諸規程の一部改正について
- ・出資口数の減少について
- ・森林組合事務所について
- ・(株)ウッドカンパニーニチナンについて

平成31年度 第2回理事会（令和元年5月25日）
協議事項

- ・理事報酬の決定について
- ・役員報酬の支払方法について
- ・役員研修について
- ・各委員会の設置について
- ・職員夏季賞与支給について
- ・(株)ウッドカンパニーニチナンについて

令和元年度

補助金取扱手数料

及び精算時期について

手数料

組合員の方は事業費×15%になります。但し、持出補助金は材積当たり300円（税別）になります。

精算時期目安

■雪起こし・新植・下刈り、除伐、

枝打

8月・11月・1月

■間伐（搬出）

8月・10月・1月

■持出補助金

8月・11月・2月

右記を精算時期としておりますが、作業の終了時期、申請件数や降雪の状況、それに伴い県の検査状況、県・国予算の執行状況により精算時期が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

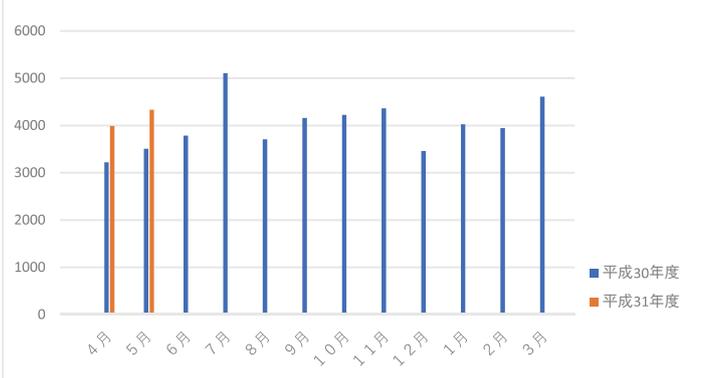
担当 森林管理課

原木取扱量

単位：m3

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成30年度	3,222	3,509	3,785	5,106	3,709	4,158	4,225	4,364	3,462	4,023	3,947	4,610	48,120
平成31年度	3,989	4,332	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8,321

平成31年度 原木取扱量



原木の規格・原木買取価格は、
木材団地事務所へお問合せください

電話 0859-83-0211

日南町の林業を支える人々



株式会社グリーン・シャイン
荒金 裕樹さん
(35歳・阿毘縁)

林業の仕事に就いてよかったと思うところ

とにかく楽しい！休みなしで働いても良いと思うくらい。中でもチェーンソー伐倒をするのが一番楽しい。また、山主さんから「良い山にしてくれた」と感謝を頂いたのも励みになっている。

今後の目標

間伐作業全般の生産性・経費等を分析し、今後の作業へ活かせるアプリを作りたい！現在は、事務所へ戻りパソコンへ打ち込みを行っているが、スマートフォンでどこでも打ち込みが可能な形にしたいと思っている。

熱中していること

卓球、スノボ、ウエイトトレーニング（仕事に活かせるように）

ひとこと

林業の世界に誘ってくださった現社長、いままでグリーン・シャインを支えてくださった方々に感謝し、これからも頑張っていきたいと思います！

林業の仕事歴

6年目

この仕事に入ったきっかけ

農業をしていたが、現社長の誘いにより冬仕事で林業をしたこときっかけ。

高性能林業機械を操作してみたいと思った。

仕事内容

間伐作業全般（トラック運搬以外はすべて）

難しいと思うところ

安全性・生産性・山主への還元を3大要素として考えている。山主の財産をなるべく高く売りたい。



普段、ウエイトトレーニングを行う社内ジム

平成30年度 森林施業プランナー認定

日南町森林組合より6名が、平成30年度森林施業プランナーに認定されました。日南町森林組合には合計9名の森林施業プランナーが在籍しております。

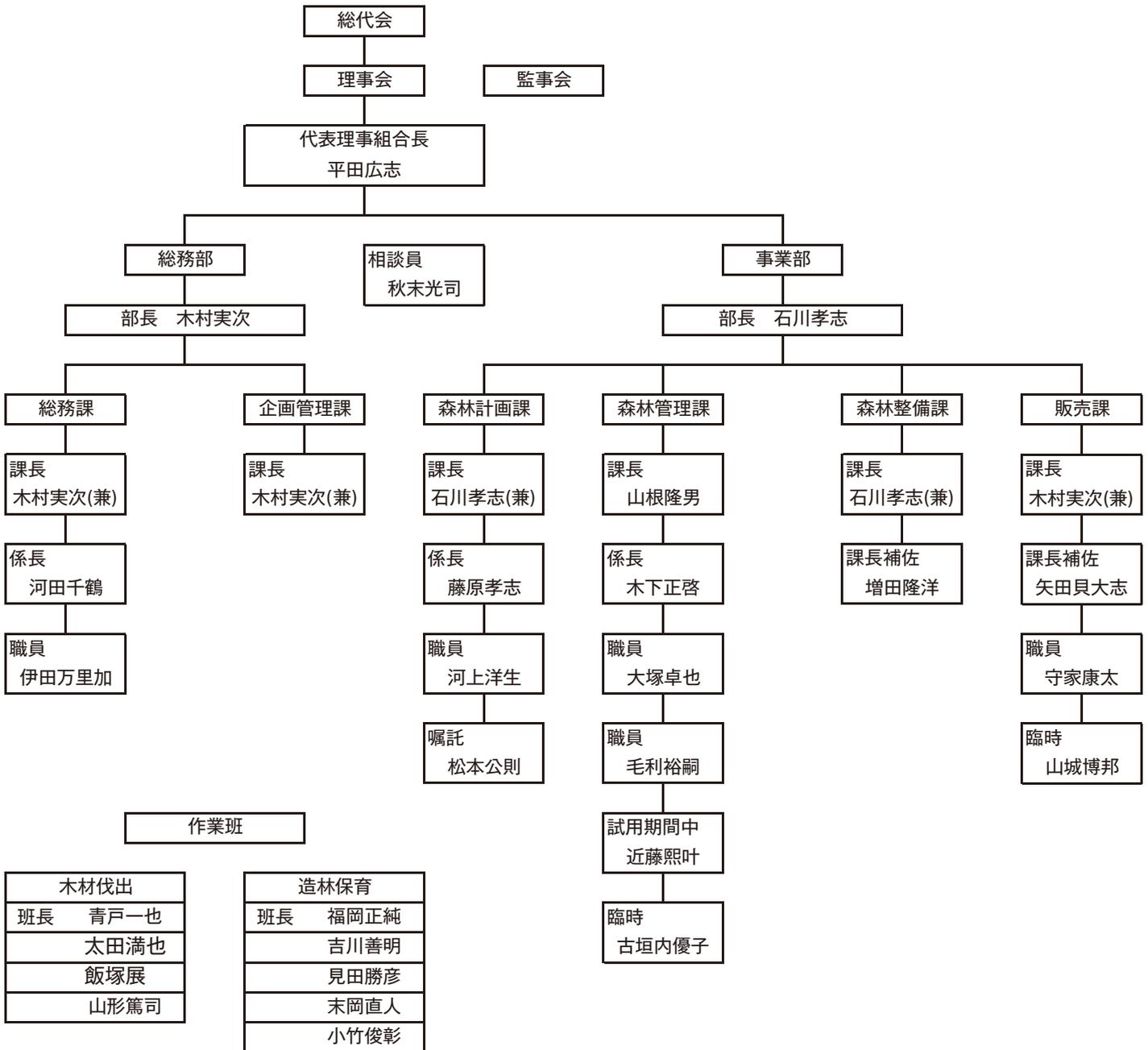
- | | |
|-------|-------|
| 石川 孝志 | 矢田貝大志 |
| 木村 実次 | 増田 隆洋 |
| 山根 隆男 | 藤原 孝志 |
| 河上 洋生 | |
| 木下 正啓 | |
| 大塚 卓也 | |

森林施業プランナーとは：

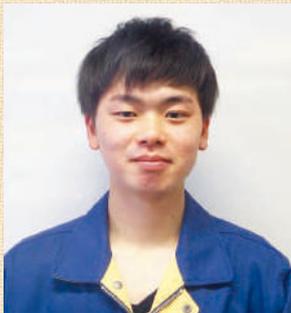
山の施業に関する事で、森林所有者に施業の内容を提示して施業をおこなったり、集約化をおこなったり『お世話役』いわば山のコーディネーター的存在となります。

山のことなら私たちにお任せください！





新入職員の紹介



森林管理課
近藤 照叶

4月から森林管理課でお世話になっています。日々先輩方にご指導を受けている最中です。1日でも早く仕事を覚えて皆様のお役に立てるように、精一杯頑張っていく所存ですのでどうぞよろしくお願いいたします。



造林保育作業班
小竹 俊彰

4月より造林保育作業班でお世話になっています。少しでも早く仕事を覚え、先輩方に追いつけるよう日々努力していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

お知らせ

職員募集!

■木材集積場作業員(正職員、正職員以外)

仕事内容: 木材の積み降ろし作業、選木機清掃等
勤務時間: 午前8時30分~午後5時まで

- ・正職員: 賃金月給15万~18万円、賞与あり、通勤手当あり
 - ・正職員以外(雇用期間の定めあり): 賃金日額8千円まで、賞与なし、通勤手当なし
- 仕事に必要な資格(フォークリフト、車両系建設機械等)については雇用後取得していただきますので資格がない方もご応募いただけます。

■作業員

・木材伐出作業員

仕事内容: チェンソーを使用する間伐等の伐木、運搬に伴う一連の森林整備作業等
賃金月額176,000円~250,000円、賞与あり、通勤手当あり

・造林保育作業員

仕事内容: 山林での苗木植付、下刈り、雪起し、除伐、枝打作業等
賃金月額176,000円~250,000円、賞与あり、通勤手当あり

林業に興味のある方、自然の中で働きたい方、地元でがんばりたい方ご応募お待ちしております!
詳しくは日南町森林組合またはハローワークまでお問合せ下さい。
(ハローワーク根雨 電話0859-72-0065)

組合員の加入、名義変更等について

- 日南町内に山林を10アール以上所有されている方は組合員の加入が出来ます。詳しくはお問合せください。
- 亡くなられた組合員の方の名義の変更がまだの方は森林組合までご連絡いただきますようお願いいたします。届出用紙をお送りいたします。引越しをされてご住所が変更になられた方も森林組合までご連絡いただきますようお願いいたします。

担当 総務課

キャンペーン期間(5月1日~9月30日)

STEP 1 □暑さ指数(WBGT値)の把握
JIS規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を測りましょう。

STEP 2 準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定した暑さ指数に応じて次の対策を取りましょう。

□暑さ指数を下げるための設備の設置	
□休憩場所の整備	
□涼しい服装など	
□作業時間の短縮	
□熱への順化	暑さ指数が高いときは、単独作業を控え、暑さ指数に応じて作業の中止、こまめに休憩をとるなどの工夫をしましょう。
□水分・塩分の摂取	暑さに慣れるまでの間は十分に休憩を取り、1週間程度かけて徐々に身体を慣らしましょう。
□健康診断結果に基づく措置	のどが渇いていなくても定期的に水分・塩分を取りましょう。
□日常の健康管理など	①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥脳血管の疾患、⑦感冒、⑧下痢などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょう。
□労働者の健康状態の確認	前日の飲みすぎはないか、寝不足ではないか、当日は朝食をきちんと取ったか、管理者は確認しましょう。熱中症の具体的な症状について説明し、早く気付くことができるようにしましょう。
□労働者の健康状態の確認	作業中は管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。

STEP 3 熱中症予防管理者は、暑さ指数を確認し、巡視などにより、次の事項を確認しましょう。

<input type="checkbox"/> 暑さ指数の低減対策は実施されているか <input type="checkbox"/> 各労働者が暑さに慣れていないか <input type="checkbox"/> 各労働者は水分や塩分をきちんと取っているか <input type="checkbox"/> 各労働者の体調は問題ないか <input type="checkbox"/> 作業の中止や中断をさせなくてよいか	<input type="checkbox"/> 異常時の措置 ~少しでも異常を感じたら~ ・一旦作業を離れる ・病院へ運ぶ、または救急車を呼ぶ ・病院へ運ぶまでは一人きりにしない
---	--

STOP! 熱中症 令和元年5月~9月
クールワークキャンペーン
— 熱中症予防対策の徹底を図る —

職場における熱中症で亡くなる人は、毎年全国で10人以上のほり、4日以上仕事を休む人は、400人を超えています。厚生労働省では、労働災害防止団体などと連携して、「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防のための重点的な取組を進めています。各事業場でも、事業者、労働者の皆さまご協力のもと、熱中症予防に取り組みましょう!

重点取組期間(7月1日~7月31日)

- 暑さ指数の低減効果を改めて確認し、必要に応じ追加対策を行いましょう。
- 特に梅雨明け直後は、暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょう。
- 水分、塩分を積極的に取りましょう。
- 各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましょう。
- 期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょう。
- 少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく、すぐに救急車を呼びましょう。

組合員数(令和元年5月31日現在)

正組合員数 1,507名

准組合員数 9名

グリーンコミュニティー No.149

発行 日南町森林組合

発行日 令和元年6月

発行責任者 平田 広志

印刷 株式会社 高下印刷

編集後記

令和元年最初のグリーンコミュニティーをお届けいたします。初めての広報誌作成で何から取り掛かればよいかわからず戸惑いましたが、無事発行することが出来ました。今後ともよろしくお願いいたします。(編集員)伊田、藤原、毛利